

# 広報みのの

Public information paper of Mino

2024年  
1月1日  
No.1005

謹賀新年

本年も皆さまにとって  
すばらしい一年に  
なりますように



2024

# 謹賀新年

美濃市長あいさつ

美濃市長 武藤鉄弘



新年 明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は、市政の運営に格別なご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月頃から新型コロナウイルス感染症は、減少傾向となり、4年ぶりに開催された美濃まつりでは、「花みこし」が乱舞するなど地域に明るさが戻ってまいりました。徐々に日常生活が取り戻される中、ツアー・オブ・ジャパン美濃ステージ、市民花火大会、美濃和紙あかりアート展、総合フェアなどのイベントも開催されました。また、市民の皆さまによるイベントも数多く開催され、多くの方々が参加し楽しんでいただけました。各種イベントに携わっていただきました関係者の皆さまには、心より感謝を申し上げます。

一方、3年以上にわたるコロナによる行動制限や地域の担い手不足などにより、全国的には地域の伝統的な行事等の開催が困難になりつつあります。本市においても、従来の地域行事等が縮小・廃止・中止傾向になっています。地域コミュニティの維持・確保のためには、地域の皆さまと課題を共有し、その解決に取り組んでいく必要があると考えております。

教育施策に関しましては、昨年から、子どもたちの教育環境充実に向け

様々な取組を行ってまいりました。具体的には、①市内小学6年生を対象とした土幌町での酪農・農業体験等「未来を担う子ども体験事業」の本格実施、②不登校生徒を未然に防ぐ「不登校対策事業」の展開、③自主性を尊重する「学校選択制度」の導入、④多様性に対応した「中学校新制服」の採用であります。また、今年からは、新たに給付型奨学金制度や奨学金返済補助制度の運用を開始し、美濃市の未来を担う人材を支援してまいります。

国内の経済状況につきましては、原材料費等高騰に伴う物価高の収束は見通せず、依然として先行きが見えない状況となっております。その対策として、市では、物価高騰に苦しめられている世帯に対して、住民税非課税世帯等支援特別給付金を本年も交付させていただきました。市民の皆さまの間では、暮らしに対する不安が収まっていないことから、社会情勢の動向を注視し、引き続き暮らしの支援に努めていくとともに、地域経済の活性化につながる施策を展開してまいります。

近年、国内はもとより世界各地で発生している地球温暖化が起因とされる異常気象は、私たちの想像をはるかに超え、人類に対する大きな脅威となっております。私たち一人ひとりの力は、弱く小さなものですが、小さな一歩がなければ、大きなうねりにはつきません。市では昨年9月にカーボンニュートラル推進計画を策定しまし

た。市民の皆さまにはこれらの取組にご理解とご協力をお願いします。

国際社会では、ロシアによるウクライナ侵攻から2年が経過しようとしています。また、イスラエル・パレスチナ情勢は、未だに収束が見えない状況となっております。一般市民の生命や財産を奪う紛争は、人々の貧困を益々増大させます。一刻も早く世界中の人々が、安心して暮らせるよう、恒久的な平和が訪れることを願っております。

今年の干支は「甲辰きのへん」です。「春の日差しが、あまねく成長を助ける年」といわれ、春の暖かい日差しが大地のすべたのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年となります。

本年は、市制施行70周年、本美濃紙の手漉和紙技術ユネスコ無形文化遺産登録10周年、美濃和紙の里会館開館30周年、金森長近公生誕500年と本市にとりまして多くの周年記念を迎えます。また、岐阜県では25年ぶりに「清流の国ぎふ 文化祭2024」が開催されます。これを契機に美濃市の産業や文化等がさらに発展するよう、市民の皆さま並びに関係各位の協力を得ながら市政運営を行ってまいります。

結びにあたり、令和6年が市民の皆さまにとって、幸多き素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



# 2024

# 謹賀新年

## 美濃市議会議長あいさつ

美濃市議会議長 太田照彦



新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎え、健康やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

日頃から、市議会の運営ならびに議会活動に対しまして、多大なご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年5月には、3年の長きにわたリまん延していた新型コロナウイルスの感染症が収束に向かい、第5類感染症に移行されたことで、中止を余儀なくされていたイベントをはじめ市内各地の行事などが開催されて、日常を取り戻した1年でありました。しかし、世界で起きているさまざまな紛争の影響によるエネルギー価格や物価の高騰が、市民生活に大きな負担を与えており、先行きが見えない不安定な社会情勢が続いている状況であります。

当市においては、厳しい財政状況、人口減少、少子高齢化、インフラ等公共施設の老朽化など問題が多様化しており、合意形成が困難な課題解決に向けて、議会の担う役割が一層重要になっていきます。市議会としましては、将来にわたって魅力と活力に満ちた美濃市として発展していくために、真摯

に議論を行い、全力で取り組んでまいります。

さて、昨年は「市民と共に創るまち」を基本理念とし、将来都市像を「一人ひとりが挑戦 夢かなえるまち」とした「美濃市第6次総合計画」の中間年でした。

3月には念願でありました大矢田もみじトンネルが開通し、今後の周辺地域の活性化および経済効果が期待されています。

5月には4年ぶりにツアー・オブ・ジャパン美濃ステージが開催され、430人のボランティアの参加のもと、2万2千人の観客が世界で活躍中の一流ロードレーサーの走りに歓声をあげました。

8月には美濃市が開催当番都市として岐阜県消防操法大会が開催され、美濃分団と藍見分団の2チームが出場し、健闘されました。また、山崎大橋下流の長良川河畔において美濃市民花火大会が開催されました。約1100発の花火が打ち上げられ、多くの人を魅了しました。

本年は、市制70周年や、土幌町姉妹都市提携30周年、本美濃紙が「和紙..日本の手漉和紙技術」としてユネスコの無形文化遺産に登録されてから10周年を迎える大変喜ばしい年であります。

4月からは、市内小中学校における学校選択制度の導入、市内中学校新制服の標準服の採用が予定されており、新しい教育環境により、子どもたちの学習意欲の向上・自己の成長へとつながることが期待されております。

市議会においても、身近で、開かれた議会を目指し、議会のインターネット配信や「みの市議会だより」の定期的な発行を行い、議会活動を市民の皆さまにお知らせする取り組みを進めてまいります。

また、毎年12月に行われる定例会は、美濃和紙の日(11月27日)にちなみ「美濃和紙議会」と銘打って開催しています。会期中、議員は紙衣を羽織り、議場には、あかりアート作品や和紙の花を展示し、美濃和紙のPRにも努めてまいります。

市民の皆さまの多様な意見に耳を傾け、市政に反映できるように、議員一人ひとりが研さんに努め、市議会がより市民に身近な存在となるよう活動してまいります。

結びにあたり、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# 2023の軌跡 ～美濃市の1年を振り返る～



1月

- 消防出初式を開催 (写真①)
- 二十歳を祝う会を開催 (写真②)
- 美濃和紙の原料(こうぞ)を水に浸す「コウゾの寒ざらし」を実施 (写真③)

2月

- 3人目の地域おこし協力隊員となる藤原拓海隊員が着任

3月

- 大矢田もみじトンネル開通 (写真④)

4月

- 4人目の地域おこし協力隊員となる外山裕美隊員が着任
- 4年ぶりに美濃まつりを開催 (写真⑤)
- 「あんきに行ける学校プロジェクト美濃」スタート (医療と連携した不登校支援の充実) (写真⑥)
- 任期満了に伴う美濃市議会議員選挙で新人7名を含む13名が当選
- 市公式ホームページリニューアル (写真⑦)

5月

- 特定外来生物「コクチバス」長良川で初めて確認
- 4年ぶりにツアー・オブ・ジャパン美濃ステージを開催 (写真⑧)
- 曾代運動公園・児童広場リニューアルオープン (写真⑨)

6月

- タイムカプセル株式会社との協定によりDX推進アドバイザーが着任 (写真⑩)

7月

4年ぶりに美濃市土幌町の小学生向け体験交流事業を実施

(写真⑪)

美濃病院創立70周年記念イベント「お仕事体験会」を開催

(写真⑫)

8月

第1回美濃市民花火大会を開催(写真⑬)

第72回岐阜卓消防操法大会に美濃分団・藍見分団が出場

(写真⑭)

台風7号に関連する豪雨による災害

(余取川氾濫・落橋等) (写真⑮)

県内初・24時間対応型病児病後児保育を開始

全市立小中学校を対象とした「学校選択制」導入を発表

9月

英国・国立博物館で花みこしを展示(写真⑯)

10月

電子図書館サービスを開始(写真⑰)

第30回美濃和紙あかりアート展を開催(写真⑱)

11月

市立中学校新制服の標準服が完成(写真⑲)

美濃市総合フェアを開催(写真⑳)

12月

美濃和紙議会を開催(写真㉑)



⑱



⑭



⑪



⑲



⑮



⑫



⑳



⑯



⑬



㉑



⑰

## 彫塑・工芸の部



市展賞「ギョ・魚・ギョ」

- ▶市展賞  
米山 輝雄  
(安八町)
- ▶市長賞  
堀野 慎吉  
(関市)
- ▶教育長賞  
宇野 博幸  
(大垣市)

## 書の部



市展賞「やかずとも」

- ▶市展賞  
鈴木 姫泉  
(白川町)
- ▶市長賞  
小島 蘭径  
(七宗町)
- ▶教育長賞  
江崎 清樹  
(美濃市)

## 写真の部



市展賞「上高地の樹氷」

- ▶市展賞  
水谷 建彦  
(美濃市)
- ▶市長賞  
堀野 慎吉  
(関市)
- ▶教育長賞  
村山 芳男  
(美濃市)

## 洋画の部



市展賞「アルハンブラ宮殿  
サンニコラス展望台より見る。」

- ▶市展賞  
榎本 司郎  
(可児市)
- ▶市長賞  
太田 茂  
(多治見市)
- ▶教育長賞  
後藤 明雄  
(岐阜市)

## 和紙画の部



市展賞「ホワイトシンフォニー」

- ▶市展賞  
古田八重子  
(美濃市)
- ▶市長賞  
坂井 雅子  
(富加町)
- ▶教育長賞  
木納 静子  
(愛知県犬山市)

## 日本画の部



市展賞「滝」

- ▶市展賞  
根本智恵子  
(関市)
- ▶市長賞  
山本のり子  
(美濃市)
- ▶教育長賞  
遠藤 英音  
(美濃市)

# 第29回

# 美濃市 美術展

優秀作品が決まりました

中央公民館において11月2日から5日まで開催された「美濃市美術展」には、市内外から102点の出品があり、力作が揃いました。部門ごとの上位入賞者は次の皆さまです。

〈敬称略〉

# 令和6年度 会計年度任用職員を募集

※障がい者を対象にした募集も行います。

## 会計年度任用職員とは

一般職の地方公務員(非常勤職員)で、市役所内の一般事務職をはじめ留守家庭児童教室や地域ふれあいセンターなど、皆さまの身近なところでも働いています。

募集職種
一般事務職員
家庭児童相談員兼母子自立支援員
介護保険認定調査員
地籍調査事務職員
小倉公園業務員
図書館事務職員
留守家庭児童教室指導員
【障がい者対象】一般事務職員や作業員など※

### ※障がい者対象の募集について

- ・職務内容については、受験者と相談の上決定します。
- ・受験資格：障がい者手帳をお持ちでパソコンの操作ができる方。(障がい者手帳とは、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳を指します。)
- ・障がい者枠での申し込みの場合は、障がい者枠用の申込書兼登録の提出をお願いします。

◆**申込方法**／「令和6年度美濃市会計年度任用職員申込書兼登録書」を記入の上、秘書課まで郵送または持参してください。同申込書兼登録書は、秘書課・各地域ふれあいセンターでの配布および市ホームページからダウンロード可能です。

※応募にあたり、年齢制限はありません。

また、地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する方は応募できません。

※会計年度任用職員は、あらかじめ希望する職種等を登録して、登録者の中から条件の合う方に連絡し、面接した上で採用します。

◆**受付期間**／1月26日(金)まで

☎ 秘書課または市ホームページ

## 令和5年分の確定申告は、スマホとマイナンバーカードを利用した「ご自宅等からのe-Tax申告」をご利用ください

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に沿って入力・操作することで、所得税の申告書や青色申告決算書・収支内訳書のほか、消費税の申告書の作成・送信が可能です。

また、令和5年10月から開始したインボイス制度については、国税庁ホームページに「インボイス制度特設サイト」を設けています。特設サイトではインボイス制度の詳しい情報、インボイス制度に関する説明会の案内、インボイス制度についての解説動画(国税庁動画チャンネル)やQ&Aなどを掲載しています。ぜひご覧ください。



国税庁e-Taxキャラクター イータ君

### 令和5年分 確定申告 スマホ × マイナンバーカード e-Tax が便利！

申告書の作成はこちらから！

作成コーナー



### 動画で見る確定申告

申告書の作成方法などを動画でご案内！



- ・医療費控除
  - ・住宅ローン控除
  - ・マイナポータル連携
- など

確定申告 動画



### チャットボット

ご質問を入力いただければ、AIを活用した「税務職員ふたば」が回答！



税務職員ふたば

☎ 関税務署 (☎22-2233 (音声案内「0」を選択))